

教育だより

第207号

令和6年(2024年)4月30日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎5984-5609



ご入園・ご入学 おめでとうございます!!



たくさんの子どもたちが、希望を胸に、新たな門出を迎えました

幼稚園



北大泉幼稚園

保育園



豊玉第三保育園

小学校



光が丘春の風小学校

中学校



谷原中学校

令和6年度の教育関連予算を紹介します

教育関連予算の構成比

令和6年度の教育関連予算は1,208億5,480万円であり、区全体の37.4%を占めています。
※各合計額は四捨五入のため、総額と一致しない場合があります。

<教育費> 【414億6,600万円】

- 1 教育総務費 【126億964万円】
教育委員会の運営、学校教育支援センターや図書館等の経費
- 2 小学校費 【124億5,207万円】
小学校の運営や施設管理等の経費
- 3 中学校費 【104億7,810万円】
中学校の運営や施設管理等の経費
- 4 幼稚園費 【59億2,620万円】
幼稚園の運営や施設管理等の経費



教育費
12.8%

子ども
家庭費
24.6%

区全体の当初予算額
3,230億8,836万円

福祉や防災、まちづくり等
その他分野の経費
2,022億3,356万(62.6%)

<子ども家庭費> 【793億8,880万円】

- 1 子ども家庭総務費 【348億4,467万円】
児童手当やねりっこクラブの運営等の経費
- 2 保育委託費 【335億44万円】
私立保育所等の運営補助等の経費
- 3 青少年費 【1億9,842万円】
青少年育成活動や成人の日のつどい等の経費
- 4 児童福祉施設費 【105億6,363万円】
区立保育園や児童館等の運営や施設管理等の経費
- 5 児童福祉施設建設費 【2億8,165万円】
区立保育園や児童館等の改修・改築等の経費



令和6年度の主な事業

教育分野

教育の質の向上 (140億5,511万円)

- 1 ICTを活用した教育内容の充実
- 2 教員の働き方改革の推進
・ ICTを活用した校務改善
・ 教員の業務や部活動における支援の拡大
- 3 学校給食費等の無償化
・ 学校給食費の全面無償化
・ 私立幼稚園副食費補助事業の対象者拡大
- 4 学校施設の整備
・ 校舎の改築や長寿命化改修の設計に着手

支援が必要な子どもたちへの取組の充実 (1億8,723万円)

- 1 不登校児童・生徒およびヤングケアラーへの支援の充実
・ ICTを活用した不登校児童・生徒への学習・相談支援の充実
・ ヤングケアラーコーディネーターの配置
- 2 障害児や医療的ケア児への支援の充実

子ども分野

保育サービスの充実 (72億1,853万円)

- 1 保育サービスの充実
・ 国の基準を上回る数の保育士を配置するなど、
保育提供体制を強化
- 2 登園時の保護者負担軽減の推進
・ 新たに「エプロンのサブスク」を導入
- 3 練馬子ども園の拡充
・ 練馬子ども園2園を新たに開始

児童相談体制「練馬区モデル」の強化 (2,297万円)

- 1 東京都練馬児童相談所の設置
・ 区の子ども家庭支援センターと同一施設内に設置。
都と区の緊密な連携を強化
- 2 子ども家庭支援センターの強化・充実
・ 支援が必要な親子が一緒に入所できる親子入所型
ショートステイを実施

子育てサポートの充実 (2億1,943万円)

- 1 一時預かり事業の拡充
・ 未就学児の保護者を対象にベビーシッターの利
用料助成制度を導入
・ 都営住宅の建替えにあわせて地域子ども家庭支
援センター関分室の開設準備(7年度に子育ての
ひろば事業を分室に移転し、乳幼児一時預かり
事業を充実)

学齢期の子どもや若者の居場所の充実 (37億2,668万円)

- 1 ねりっこクラブ実施校の拡大 (新たに7校開設)
- 2 学童クラブの障害児等受入れ枠の拡大
- 3 学童クラブのICT化
・ 7年度の入会申請にオンライン申請を導入
・ 夏休みまでに電子連絡帳の導入
- 4 ひきこもり状態にある方などを対象にした就労支
援プログラムを充実

【問合せ】 教育総務課 庶務係 (電話03-5984-5609)

令和6年度青少年育成活動方針を策定しました

区では青少年育成活動方針に基づいて、地域と一緒に、青少年の健全な育成に努めています。

育成活動の 4つの目標

- 1 心のかような明るい家庭づくりを進めよう
- 2 青少年の社会参加の機会を増やそう
- 3 健全で安全な社会環境づくりを進めよう
- 4 家庭・学校・地域・関係機関の連携を深めよう



【問合せ】 青少年課 青少年係 (電話03-5984-4691)

子どもについての悩みは
ぜひご相談ください

子どもと家庭の 総合相談

名称	電話番号	受付日時
子ども家庭支援センター	〒176 03-3993-9170	月～金曜 8:30～19:00 土曜 8:30～17:00 ※祝休日・年末年始を除く
	〒179 03-3993-9172	
	〒177 03-3995-1108	
	〒178 03-3995-1108	

子どものことで気になることや、困ったり、悩んだりしていることがあれば、子ども家庭支援センターへお気軽にご相談ください。子どものみなさんも、相談できます。

【問合せ】子ども家庭支援センター 地域連携係（電話 03-3993-8155）

子どもの相談窓口デジタルリーフレット 『ひとりじゃないよ～話して、あなたのこころ～』を発行しました!

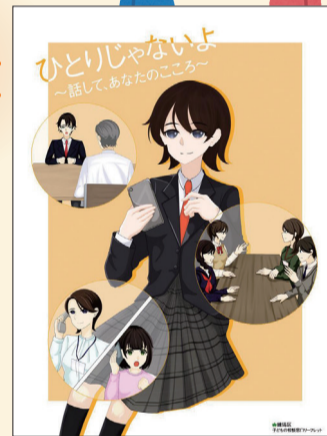
なんとなく
もやもやする

不安に
なる

心配

1人で抱えなくても
だいじょうぶ!

そんな気持ちを抱えた時に
話せる、行ける場所があります
リーフレットではそんな場所を
マンガで紹介しています



リーフレット



YouTube版

【問合せ】こども施策企画課 こども施策担当係（電話 03-5984-1306）

不登校のお子さんを支援

学校教育支援センター石神井台を 開設しました

不登校の小・中学生への支援を充実するため、「練馬区立学校教育支援センター石神井台（石神井台 6-2-10）」を開設しました。

区内に在住する不登校の小・中学生を対象に、安心して過ごすことができる居場所を提供するとともに、心の安定を図るための相談や一人ひとりが希望する学習活動などを行い、将来的な社会的自立ができるよう支援していきます。

【登録方法など詳しくは下記をご覧ください】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/kyoikucenter/tekiou/index.html>



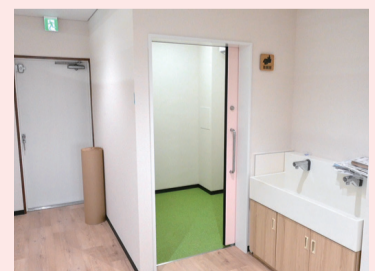
外観



一人ひとりの習熟度に合わせて自習形式で学習します



支援員や友達と会話や読書、ゲームなどをすることができます



心理士などの資格を有する職員に不安や悩みを相談できます

【問合せ】学校教育支援センター 研究相談係（電話 03-6385-9911）

ねりま子育て応援アプリが始まりました!

通勤中の隙間時間や外出中などに、子育てサービスを調べたり、親子で遊べる場所を探したり、子育て講座に申し込んだり、いつでも、どこでも、子育て情報の“知る・探す・申し込む”がスマートフォンやパソコンから簡単に行えるアプリです。ぜひ登録してご利用ください。

【登録して利用できること】

- ・必要な情報を登録するとプッシュ通知が届きます。
- ・年齢・目的やキーワードにより、知りたい情報が探せます。
- ・イベント・講座の空き情報を確認しながら申し込みができます。
- ・区内の子育て関連施設が検索できます。



【ホームページアドレス】

https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/kosodate_appli/index.html

※アプリの詳細やダウンロード方法は「ねりま子育て応援アプリ」で検索してください。

【問合せ】 子育て支援課 子育て支援担当係（電話 03-5984-1522）

第42回練馬こどもまつりを開催します

第42回練馬こどもまつりは、児童館17館、厚生文化会館、地区区民館20館の全38会場で開催します。遊びや工作など、子どもや親子が楽しめるイベントを実施します。2か所以上の会場に行くごとに素敵なグッズがもらえるスタンプラリーも実施しますので、ぜひお近くの会場まで遊びに来てください。

開催日：令和6年5月11日（土）※雨天実施

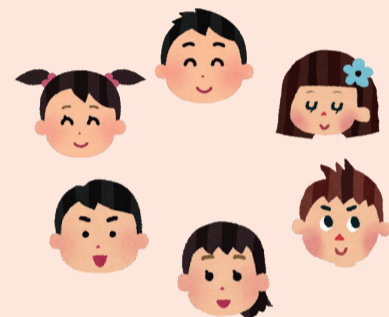
開催時間：午前の部 10時から正午まで（受付は11：40まで）

午後の部 13時から16時まで（受付は15：30まで）

【ホームページアドレス】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/jidokan/kodomomaturi/kodomomaturi.html>

※詳しい内容や詳細は区ホームページ内で「練馬こどもまつり」と検索してください。



【問合せ】 子育て支援課 児童館係（電話 03-5984-5827）

石神井台第二保育園 「五感」を使った食育体験

子どもたちにとって、心と体の栄養を取る大事な「食事」。

保育園では、食べ物への興味を広げ、子どもたちに安心して楽しく給食を食べて欲しいという思いから食育に力を入れています。直接食材に触れ、感じることで得られる「この食べ物知っているよ」という感覚や経験は、「食べたい!」「食べてみよう!」という気持ちに繋がります。

触

「こんなに小さいんだ!」種に触れながら撒きます



見

「どれが太いかな?」よく見て、一番太いものを残して間引きます

※大根はお米の袋などでも育てられます。

聴

「間引きした葉っぱも食べられるよ」栄養士の話聞いて知識が広がります



五 感を使って

「調理保育」ではすべての感覚をフル活動! 包丁を持つ子どもたちの目は真剣そのもの!



嗅

「自分が切った大根あるかな?」自分で育てて調理した大根カレーの味は格別です

味



大根カレー完成!

収穫!

【問合せ】 保育課 管理係（電話 03-5984-5839）

学校応援団の紹介 No.33

地域の方々に構成される「学校応援団」は、「学校開放事業」などを通じて子どもや地域のために開かれた小学校づくりを目指して、活動を行っています。今回は大泉小学校応援団について、昨年11月に行われた学校応援団まつり（大泉小フェスティバル）を中心に紹介します。

的をねらってスマッシュ!



プラバン上手にできるかな~?



大泉小学校応援団による学校応援団まつり（大泉小フェスティバル）は地域の方々の協力もあり、たくさんのゲームが楽しめました。手作りのおいしい大学いもや物語にまつわる楽しいクイズなど、子どもたちの好きなものがたくさんつまったお祭りでした。

白雪姫のこびとは何人だったかな~?



みんな大好き! 大学いも!



【問合せ】 子育て支援課 学校応援団・開放係（電話 03-5984-1057）

研究発表を行った学校(園)の取組と成果を紹介

教育委員会は、区立幼稚園、小中学校、小中一貫教育校の中から毎年10校(園)程度を「教育課題研究指定校」などに指定し、幼児・児童・生徒の学力や体力の向上、心の教育の充実などの研究を推進しています。

令和5年度に研究発表を行った学校(園)の取組と成果を紹介します。詳細は学校(園)のホームページからご覧いただけます。

北大泉幼稚園 令和5年11月9日

「多様な人との関わりの中で育ち合う幼稚園を目指して～つながりを生み出す環境の工夫を考える～」



研究の取組・成果

保育環境の見直しとともに、幼児の関わりを4つの視点(物・場・人・時)で捉え、教師が連携や、柔軟な発想、応答的な働きかけの大切さを意識しながら、幼児の関わりやつながりを育みました。



大泉桜学園(小中一貫教育校) 令和5年11月2日

「小中一貫教育校の特色を生かして、自律的、協働的な学びを育む授業の創造～発達段階、教科の特性を踏まえたエデュスクラムの活用を通して～」



研究の取組・成果

自律的、協働的な学びの実現を目指し、全ての教科において「エデュスクラム」という学習法を活用した授業実践に取り組み、主体的に課題解決に取り組む態度を育みました。



【問合せ】教育指導課 指導主事(電話03-5984-5759)

大泉北小学校 令和5年11月22日

「めあてに向かって主体的に学び、考える児童の育成～キャリア教育を通して～」



研究の取組・成果

キャリア教育で育てたい基礎的・汎用的能力に焦点を当て、全教科領域などで研究に取り組みました。授業ではキャリア目標を視覚的に示すことで児童と日常的に共有し意識させ、主体的に学び考える力を育みました。



光が丘第八小学校 令和5年12月1日

「主体的に考え、表現する児童の育成～算数科におけるタブレット端末の活用を通して～」



研究の取組・成果

タブレット端末を活用し、多様な意見を基によりよい考えを創出することや、日々の学びを蓄積し次の学習に活かすことなどの活動の充実を図り、主体的に考え、表現する力を育みました。



大泉学園中学校 令和6年1月30日

「自主的に行動し、自らの可能性を広げる生徒の育成～集団活動を通して～」



研究の取組・成果

特別活動を要としてすべての教育活動を生徒主体の活動とし、生徒同士の関わり合いや、生徒が活動する機会を創出することで、生徒が自主的に行動し、自ら考え判断したくましく生きる力を育みました。



ひらいてワクワク、めくってドキドキ

(2024年こどもの読書週間 標語)

さあ、みんなで図書館に行こう!

「4/23 は子ども読書の日、4/23～5/12 はこどもの読書週間」

区立図書館では、各館で、「子ども読書の日」と「こどもの読書週間」の記念事業として、楽しい催しやおはなしの会などをたくさん開催しています。ぜひ図書館にお越しください。詳しくは、区報(4月11日号)や図書館ホームページをご覧のうえ、各館にお問い合わせください。



【区立図書館ホームページアドレス】

<https://www.lib.nerima.tokyo.jp/index.html>



【問合せ】光が丘図書館 子供事業統括係(電話03-5383-6500)

ねりま幼保小の架け橋期プログラムを作成しました

義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間は、子どもたちが生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期です。

この2年間に架け橋期と称し、幼児教育と小学校教育の関係者が学びの連続性について理解を深め、連携・協働して子ども一人ひとりの特性に応じた指導・援助を行うことや、カリキュラムや教育方法の一層の充実、改善を目指して本プログラムを作成しました。

架け橋期の子どもの姿や指導のポイント、家庭との連携、幼児教育施設や小学校での実践例などを記載しています。

【ホームページアドレス】<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/yohosho/youhosyo-renkei.html#cmskakehashi>

【問合せ】教育施策課 教育施策担当係(電話03-5984-1290)

詳しくはこちらから



「教育だより」へのご感想やご要望をお寄せください

教育だよりの紙面に対してはもちろん、各記事の詳細につきましてもご感想やご要望をお待ちしています。下記のホームページアドレス、または二次元コードからアクセスし、「教育だよりへのご感想・ご要望について」よりメールをお寄せください。いただいたご感想、ご要望は、次号以降の記事作成への参考とさせていただきます。

教育総務課 庶務係 <教育だより ホームページアドレス>

<<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/kyoikudayori.html>>

